

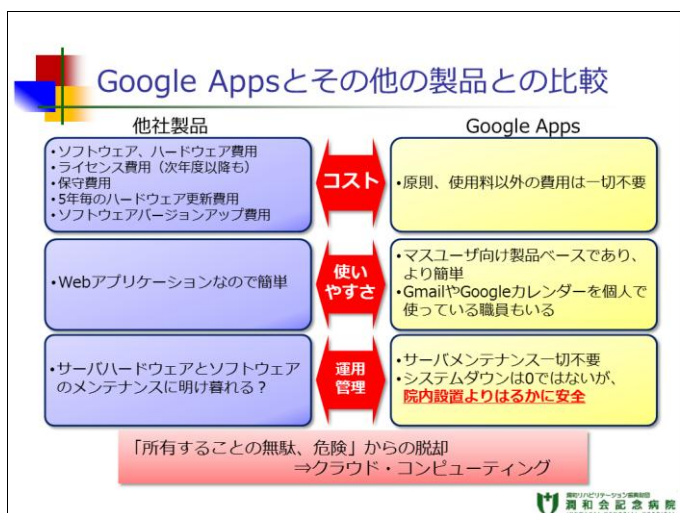
②潤和会記念病院 IT 管理室 室長服部正樹先生からは、Google Apps を導入されることで、院内コミュニケーションがどのように変わったのか、導入の経緯やコストも含めて、お話いただきました。



**Google Appsで実現した
院内コミュニケーションの充実**

潤和会記念病院
IT管理室
服部 正樹

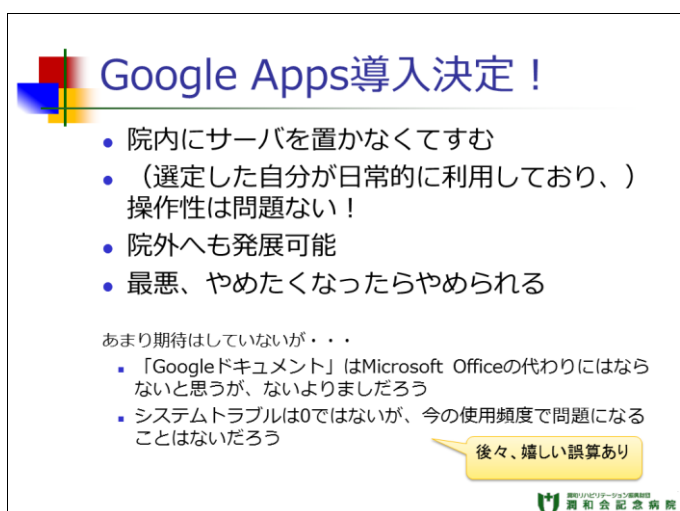
電子カルテ移行に伴い、グループウェアの変更を検討する際、他社と客観的に比較しつつ、どのようなポイントで Google Apps が合理的にメリットであったか、お話いただきました。



Google Appsとその他の製品との比較

他社製品	コスト	Google Apps
<ul style="list-style-type: none"> ソフトウェア、ハードウェア費用 ライセンス費用（次年度以降も） 保守費用 5年毎のハードウェア更新費用 ソフトウェアバージョンアップ費用 	コスト 使いやすさ 運用管理	<ul style="list-style-type: none"> 原則、使用料以外の費用は一切不要
<ul style="list-style-type: none"> Webアプリケーションなので簡単 		<ul style="list-style-type: none"> マスメッセージ向け製品ベースであり、より簡単 GmailやGoogleカレンダーを個人で使っている職員もいる
<ul style="list-style-type: none"> サーバハードウェアとソフトウェアのメンテナンスに明け暮れる？ 		<ul style="list-style-type: none"> サーバメンテナンス一切不要 システムダウンは0ではないが、院内設置よりはるかに安全

「所有することの無駄、危険」からの脱却
⇒クラウド・コンピューティング



Google Apps導入決定！

- 院内にサーバを置かなくてすむ
- （選定した自分が日常的に利用しており、）操作性は問題ない！
- 院外へも発展可能
- 最悪、やめたくなったらやめられる

あまり期待はしていないが・・・

- 「Googleドキュメント」はMicrosoft Officeの代わりにはならないと思うが、ないよりましだろう
- システムトラブルは0ではないが、今の使用頻度で問題になることはないだろう

後々、嬉しい誤算あり

併せて、Google Apps を使用することで、実現する様々な情報コミュニケーションのやり方について、実際、セミナーの場でも、順和会病院の電子カルテと接続させるなどしながら、分かりやすくデモしていただきました。

Gmail・Googleカレンダー・Googleトーク

- Gmail**
 - 追加の迷惑メール対策、セキュリティ対策が不要
 - Googleならではの**宛先入力補完機能**が便利
- Googleカレンダー**
 - マウス操作で簡単に予定入力可能
 - グループカレンダー、施設予約
 - 会議に招待した相手に**自動メール送信、参加確認**
- Googleトーク**
 - メール画面から簡単にチャット可能

Gmail・カレンダー・トーク活用例

Googleドキュメント活用例

- システム関連**依頼管理ツール**
- ユーザ登録作業管理ツール**
- 人事業績**管理ツール**

Google+ハングアウト活用例

- 院外の医師とカルテ画面を共有

実際、導入に当たっては、職員が新システムを使わざる得ない仕組み作りを意識されました。具体的には、院内の連絡事項については、掲示板を各自読むことを前提とした運用や、病院全体ポータルサイトから部門別のポータルサイトにリンクしたり、各種マニュアル関係を掲載することで、体系的に病院の情報を集約されました。こうして、メールから連絡事項、業務上の情報まで、ポータルサイトに入れば職員各自が得られる仕組みにすることで、院内での定着が進んだそうです。

とにかく使ってもらうために

※※強制的にでも使わせる!※※

※普及啓発の徹底※

- IT管理室自らなるべく電話を使わない
- 掲示板に記載された内容を「知っていて当たり前」という態度を取る

Googleサイト活用例

総じて、Google アカウントでメール・IDの一括管理できるとともに、サーバ管理から院内のIT職員解放されるメリットは大きく、各種連携が優れている多くのApp機能を使いこなせば、アイデアと努力次第で、¥6,000/人年というコスト以上の恩恵があるのではないのでしょうか。